

北信森林管理署戸隠森林事務所改修設計図書作成業務仕様書

I. 業務の概要

1 対象施設の概要

- (1) 建物名称 北信森林管理署戸隠森林事務所
- (2) 建築場所 長野県長野市戸隠 2299
- (3) 敷地面積 約 332 m²
- (4) 建物構造 木造 1階建て 1棟 (事務室、居住部)
- (5) 建物面積 建面積 84 m²以下 延床面積 84 m²以下 (別紙 1「改修施設面積内訳表」参照)
- (6) その他 現庁舎の解体 (別紙 1「解体施設面積内訳表」参照)。

II. 業務仕様

1 基本的事項

- (1) 建築関係法規、県及び市町村関係法令、その他電力供給会社の設計基準に適合すること。
- (2) 「建築工事に係る資材の再資源化等に関する法律」及び関係法令並びに当該県等の条例等に適切に対応した設計とすること。
- (3) 適用すべき基準等は、別紙 2「適用基準」によること。
- (4) 本仕様書に記載されていない事項は、「公共建築設計業務共通仕様書」(国土交通省)によること。

2 基本設計

(1) 業務内容

- (ア) 令和 6 年国土交通省告示第 8 号 (以下「告示」という。) 別添一の 1「設計に関する標準業務」の一「基本設計に関する標準業務」のイ「業務内容」によること。
- (イ) 石綿障害予防規則第 3 条「事前調査及び分析調査」によること。

(2) 作成成果図書

- (ア) 告示 別添一の 1-ロ(2)「戸建木造住宅に係る成果図書」によること。
- (イ) 石綿障害予防規則第 4 条の 2「事前調査の結果等の報告」によること。

(3) 設計注意事項

契約締結後、早急に監督職員と打合せを実施すること。

3 実施設計

(1) 業務内容

- (ア) 告示別添一の 1 (設計に関する標準業務) の二 (実施設計に関する標準業務) のイ (業務内容) によること。

(2) 提出成果図書等

- 告示別添一の 1 (設計に関する標準業務) の二 (実施設計に関する標準業務) のロ (成果図書) の(2) (戸建木造住宅に係る成果図書) によること。
- (ア) 原図 (CAD データ (可能な限り JW ファイル等汎用性が高いもの))

- (イ) 原図 (A3 PDFデータ)
- (ウ) 観音製本 (A3 二つ折り白色版3部)
- (エ) 建築工事内訳書 金額を記入しないもの3部
- (オ) 工事費内訳書 数量、単価、金額が明確になっているもの一式を1部提出すること。
- (カ) 単価決定書 単価を決定した見積書、単価表等の根拠資料をファイルにして1部提出すること。

上記(ア)(イ)について、((エ)、(オ)についてはExcelファイル)CD-R又はDVDに記録し1枚提出すること。

(3) 設計注意事項

- (ア) 基本設計に基づき、設計方針について監督職員と十分打合せを行うこと。
- (イ) 予算との整合性については、監督職員の示す予算額に整合させること。
- (ウ) CLT (Cross Laminated Timber) パネルを活用した建築物の設計を提案すること。

4 管理技術者の資格要件

管理技術者は、自社と直接的かつ恒常的な雇用関係のある、二級建築士以上の資格を有する者とする。

改修施設面積内訳表

北信森林管理署 戸隠森林事務所

区分		面積 (㎡)	備考
事務所部		22.41	
事務所部計		22.41	
居住部	居住部	53.60	
	計	53.60	
	付帯施設等	濡れ縁	5.67
		ポーチ	1.62
	計	7.29	
居住部計		60.89	
合計		83.30	

解体施設面積内訳表

北信森林管理署 戸隠森林事務所

区分		面積 (㎡)	備考
事務所部		22.41	
事務所部計		22.41	
居住部	居住部	53.60	
	計	53.60	
	付帯施設等	濡れ縁	5.67
		ポーチ	1.62
		石油タンク	1.30
	計	8.59	
居住部計		62.19	
合計		84.60	

別紙 2

適用基準

- ・ 公共建築工事積算基準
- ・ 公共建築工事標準単価積算基準
- ・ 公共建築数量積算基準
- ・ 公共建築設備数量積算基準
- ・ 公共建築工事共通費積算基準
- ・ 公共建築工事内訳書標準書式（建築工事編、設備工事編）
- ・ 公共建築工事見積標準書式（建築工事編、設備工事編）
- ・ 公共建築工事標準仕様書
- ・ 公共建築工事標準書式
- ・ 公共建築改修工事標準仕様書
- ・ 公共木造建築工事標準仕様書
- ・ 公共住宅建設工事共通仕様書
- ・ 公共建築設備工事標準図